

一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は21人の議員が質問に立ち、31項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。▶第3回定例会の会議録は、11月下旬から図書館・市図書室で閲覧出来ます。▶会議録検索システムは、11月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。▶生中継は本会議当日のみ。▶録画中継は、本会議当日の4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から。▶スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

1 白井 菜穂子

(チームひの)

地域の社会資源を活かし、市民参画で共生社会の実現を、高齢者の在天守護を中心に。

■ 昨年、医療と介護の連携を図る在宅療養支援課を創設したが、現在と今後の取り組みを問う。

■ 在宅療養を市民への普及啓発と、医療と介護の連携ネットワークづく

3 岡田 旬子

(日本共産党)

先生をぶやして、少人数学級の実現、踏み出そうと子ども

■ スクールカウンセラー配置制度を活用し、配置数を増やす、面談を設定するなど、子ども心の把握に努めています。

■ 学校の再開に当たって留意したことは何か。安全確保を最優先とし、感染拡大防止策を徹底した上で教育活動を進めました。学習の進め方

6 馬場 賢司

(公明党)

令和元年台風19号での被害地域の対策と

■ 計画案に基づき、12月に防災関係団体や有識者による防災会議に諮った後、パブリックコメントを実施し、再度防災会議で承認された後、議会に報告します。

■ 小河内ダム治水機能強化の取り組みを問う。■ 管理する都と連携を取りながら状況を把握し、市民への情報提供に努め

9 奥住 匡人

(自由民主党)

財政非常事態 新型コロナウイルスに打

■ 財政再建に向けた全事業の見直し計画と令和3年度の予算編成について問う。

■ 財政再建計画は新型コロナウイルス感染症の収束の状況を見定めつつ、3年度以降に策定作業を延伸し、3年度から7年

12 伊東 秀章

(無党派)

学校教育について 新型コロナウイルス

■ 文部科学省が示したマニュアルに基づいた対策を進めています。

■ 小・中学校における感染予防対策を問う。■ 文部科学省が示したマニュアルに基づいた対策を進めています。

11 田原 茂

(公明党)

コロナ禍における高齢者対策について

■ 支援が必要と見られるにもかかわらず、介護制度を利用していない高齢者について問う。

■ 市今後の取り組みに当たっては、介護制度を利用していない高齢者について問う。

2 新井 智陽

(無党派)

教育の情報化の推進について 小・中学校の児童生徒、一人1台端末の実現

■ LINEを利用した災害防災情報の現状について問う。

■ LINEアカウントを利用した防災情報の新たな発信を予定しており、先進市の事例などを参考にしながら、充実したシステムを構築します。

4 中野 昭人

(日本共産党)

市政の根幹を揺るがす大問題 元副市長をめぐる数々の不正疑惑の徹底な解明を

■ 市立病院における第二報知の全容解明を問う。

■ 新たな資料は発見できず、支給決定の経過について、現時点では解明できていません。

7 谷 和彦

(自由民主党)

Wirthコロの社会をどう生き抜くかについて

■ 市における新型コロナウイルス感染者数の推移とPCR検査数を問う。

■ 6月までの累計で感染者数は20名でしたが、7月に入って増加傾向となり、9月2日現在で73名。PCR検査数は8月末までで194件です。

10 池田 利恵

(自由民主党)

新型コロナウイルスは「効果と安全性は不明で、重篤な副反応の発生を否定できない」のが実態だ

■ 新型コロナウイルスワクチンの安全性と有効性、副反応について問う。

■ 新型コロナウイルス感染症対策分科会の資料によると、リスクとベネフィットの双方を考慮する必要があるとのこと

13 大塚 智和

(公明党)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に資する取組について問う

■ 今後のインフルエンザの流行とコロナの検査体制について問う。

■ 国や都の検査体制の拡充についての動向を見ながら、医師会や市立病院と連携し、必要な検査体制を整備や感染拡大防

14 森沢 美和子

(チームひの)

命のつながり、人のつながりの支援を、人権尊重の性教育、子どもを養育から救

■ 性被害や妊娠などの相談について問う。

■ 都や医療機関との連携による関連機関などの案内、警察など関連機関への同行を行っています。

17 鈴木 洋子

(自由民主党)

子供の命、健やかな育ちを守る、新たな支援計画を問う

■ 新1ひの子すくすくプラン、第二期日野市子ども・子育て支援事業計画について問う。

■ ささまざまな施設の質の向上を重視し、児童館など既存施設を活用した事業の充実を図っていくことなどに重点を置いて

20 島谷 広則

(チームひの)

これまでの施設の評価検証と課題について(産業振興、介護事業、施設運営)

■ 消費喚起事業の概要について問う。

■ 歳末年始商戦の2か月間、キャッシュレスを推進し、30%ポイント還元キャンペーンを実施します。

政府等へ意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

■ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

15 峯岸 弘行

(公明党)

コロナ禍の新たなごみ処理問題について

■ 緊急事態宣言が出された後、3月以降のごみの回収状況を問う。

■ 外出自粛により、テイクアウト商品購入などの増加から、前年度比104%の回収状況です。

18 秋山 薫

(チームひの)

本庁舎改修工事完了に合わせ職場環境も見直しをSNSを活用しペーパーレスを進めよう

■ 今回の改修で向上した市民サービス

■ 免震化により、地震時の揺れが大幅に軽減され、震災から市民の情報資産を守ります。

21 大高 哲史

(日本共産党)

感染拡大防止、保健所機能強化、命を守るリソースを支えることを最優先にした市政へ

■ 保健所とは、引き続き連携を密にし、その機能が最大限生かせるよう市も取り組めます。

■ 保健所機能の強化について問う。

■ 校舎内の改修済トイレやエアコンが整備された教壇などを活用することで、避難環境に配慮した避難所運営を行います。

16 近澤 美樹

(日本共産党)

ごみ行政を「住民不在ですすめてきた大坪市長の責任が問われている」新可燃ごみ処理施設水銀排出問題

■ 2回の水銀排出について市の見解を問う。

■ 可燃ごみの水銀含有物製品混入原因と考えるが、一般ごみか事業ごみか特定は困難

19 有賀 精一

(無党派)

大坪市政1期目副市長堀之内和信の川辺堀之内土地区画整理組合不問題との関わりを問う

■ 関わりを含め、引き続き実態解明に努めます。

■ 市立病院給不不正支給と日額給支給問題の全容解明を求める

請願

皆さんからの

第3回定例会では、2件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、下記のとおりです。

付託先	請願の件名	結果
民生文教委員会	新型コロナウイルス感染症から市民を守るために、PCR等検査の積極的な拡充と日野市内の感染情報の適切な公表を求める請願	不採択
	「1年単位の変形労働時間制」導入のための都の条例制定を始め、教職員の長時間労働解消のための施策を求める請願	不採択

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページに掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

公立病院は、市民の生命と健康を守り、地域に密着した医療を担いつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し、積極的な検査を実施し、都の要請を受け、入院患者の受け入れをおこなっている。しかし、新型コロナウイルス感染症の対応のため、限りある医療資源を集中することで、それ以外の患者や健診利用者などの受け入れに支障

が生じ、大幅な医療収益の悪化を招いているとともに、新型コロナウイルス感染症の診療に際し、生じた多大な費用が病院経営を圧迫している。日野市立病院が今後も継続して地域医療が提供できるよう、国及び東京都に

令和2年第3回定例会で審議された主な議題を紹介いたします。議案名は一部要約しています。

令和2年第3回定例会で審議された主な議題を紹介いたします。議案名は一部要約しています。

主な議題

令和2年第3回定例会で審議された主な議題を紹介いたします。議案名は一部要約しています。